

受付番号： 2020-1-276

課題名：人工知能を応用した乳がん病理画像解析研究

1. 研究の対象

2000年4月～2022年3月までに当院で乳腺疾患の病理診断を受けた方

2. 研究期間

2020年7月（倫理委員会承認後）～2022年4月

3. 研究目的

機械学習の技術を応用し、乳腺疾患の病理画像において良悪性の判定をする支援システムを開発すること。

4. 研究方法

病理画像を写真撮影し、深層学習を用いたデータ分析を行う。まず症例をがん、良性、その他に分け、ランダムに学習用、テスト用、検証用に分割する。以下の手順に従って機械学習を行い、精度を検討する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病理画像、病理診断名 等

6. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。情報は匿名化されており、対応表は作成されておらず、個人の識別はできません。乳腺疾患の画像情報と病理診断名を匿名化して株式会社レナサイエンスに提供します。

7. 研究組織

株式会社 レナサイエンス社 内藤幸嗣

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

連絡先：

研究代表者・研究責任者

住所 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科 病理検査学分野 鈴木 貴

TEL: 022-717-7947

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合